



はまぐち誠 参議院議員

12/9 参議院本会議 「税制への代表演説」

第216回
臨時国会



3党合意 2日前

『自動車税』『103万円の壁』等の政策を 国会の表舞台で政府に押し込む！

国会、政党間協議、要請、報道、粘り強い活動の積み上げが政策を実現させていくんだ！



▶ ガソリン減税(暫定税率廃止)

- ・ガソリンには本則税率の約2倍の金額となるいわゆる「**暫定税率**」が**50年前から上乘せ!**
- ・25.1円/ℓの暫定税率廃止による価格抑制を提言!

▶ 自動車税の簡素化・負担軽減

- ・「**環境性能割**」を**廃止**して、車両購入時の税金は「**消費税**」に1本化すべき!

《参考》暫定税率廃止の影響

現状

提案

補助金投入
約2.3兆円
/年間

暫定税率廃止
減税約1.5兆円/
年間(恒久減税)

税金を集めて配る補助金よりも、
そもそもとらない減税策のほうが、
効果的で、効率的だよな!



【石破首相】の答弁は動画をご視聴ください。

▶ 103万円の壁の引き上げ!

賃上げを勝ち取っても、税や社会保険料の負担増により「手取りが増えない」現状を指摘したよ!

- ・**30年間全く動かなかった103万円の壁**がついに動くとき。年収が103万円を超えると所得税が課税され始める基準(壁)を、178万円に引き上げることを提言!
- ・国民の負担軽減や、働き控えの解消により「消費拡大の促進」にもつながると主張!

【石破首相】の答弁は動画をご視聴ください。

～次ページ以降でも、はまぐち議員が訴えた政策をご紹介～
「価格転嫁」「高速道路料金」「電動車の普及拡大」等、
自動車産業にかかわる内容について提言をしています。

はまぐち誠
参議院議員



▶ 賃上げと価格転嫁！

賃上げ交渉の後押し



はまぐち誠
参議院議員

【持続的な賃上げ実現に向けて】

- ・価格転嫁は道半ば。
(中小企業庁最新調査：コスト全体の価格転嫁率は49.7%)
- ・デフレに逆戻りさせず日本経済の好循環を実現していくため、
来年以降も物価に負けない継続的な賃上げが極めて重要！

【石破首相】の答弁は動画をご視聴ください。



▶ 高速道路料金の引き下げ！

【ポイント】地方創生には「移動コスト」を下げるのが重要！

- ・地方への産業誘致、観光産業の活性化に向け、高速料金のワンコイン500円化。
税金を使わずに実施できる地方創生の切り札へ

▶ 電動車普及促進・カーボンニュートラルの対応！

- ・電動車等の普及促進に向けて、クリーンエネルギー自動車や商用電動車への補助金の継続。また、充電器や水素ステーションなどのインフラ整備支援が不可欠

▶ 自賠責保険の一般会計繰り戻し！

- ・自動車ユーザーの保険料を原資とした自賠責保険料が一般会計に繰り入れられて30年間に経過し、約5800億円が戻っていない。
- ・直近の繰り戻し額は当初予算で65億円で、このペースでは全額繰り戻すのに100年かかる。
10年以内に全額繰り戻すことを強く求める！



▶ 現実的なエネルギー政策！

- ・安全/安定/安価なエネルギー供給とGXの実現の両立には、
あらゆる電源の最大限の活用が必須！

- ・他にも「能登半島地震・豪雨災害への対応」「年少扶養控除」など、
現在、日本が抱える様々な、問題、課題を提言してくれていたよ。
- ・詳しい内容が知りたい人は、下記、12/9参議院本会議の動画を見てね。

【参議院インターネット審議中継】

<https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

